

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
 8月 1日 新型コロナワクチン一般接種が始まります
 8月 8日 知事と語る
 8月15日 人権を考える公開講座
 8月22日 わかやまスマート農業フェア
 8月29日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
 マンスリー県政 ニュースワイド
 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。
 ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
 第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
 令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

開閉会式観覧者の応募を受付中!

本文化祭が開催されるにあたり、10月30日の開会式と11月21日の閉会式の観覧者の募集受付を開始しています!



県民の皆さんとともに盛り上げる特別出演者も決定し、魅力溢れるプログラムを展開しますので、ぜひご応募お待ちしております!
 ※応募フォームは、下記のQRコードからご確認ください。

問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
 ☎073-441-2570 FAX073-423-7120
 紀の国文化祭

知事メッセージ

県民の皆様へ



行政のデジタル化とマイナンバーカード

この間マイナンバーカードの各県別取得率が公表されました。和歌山県は近畿でビリ、全国でも少し下のほうにあります。昨年のコロナ対策の一律10万円給付も、全国的には随分混乱が生じ、遅れが目立ちました。国民一人10万円と決まっているので、別に審査をする必要もなく、マイナンバーカードに預貯金口座を登録しておいて、カードリーダーにピコッと入れるとすぐストンと10万円がその口座に入るとするのは簡単なはずなのになあと思いました。私は昔、通商産業省で情報化の旗を振っていて、その頃は日本は間違いなく情報化の先頭を走っているグループに属していたのに、世界中にデジタル化の波がとうとうと流れている中で、我が日本は何ということだと思うわけです。

政府もこれはいかんと菅総理のお声掛けでデジタル庁を作って、例えば行政手続きのデジタル化を強力に進めるのだと言いはじめましたが、和歌山県でも県民の利便性を向上させるために、県ばかりではなく、特に市町村に多い定型的行政手続きをデジタル化して便利にしようと、県の総務部が中心になって県と市町村と一緒に行政のデジタル化を進めようという動きを起こそうとしています。ワクチン接種を全県的に速めたのと同じ趣向ですが、まとまってやると、それぞれのシステムが互いに互換性が高まるし、コストもうんと安くなるだろうという見込みもあります。

しかし、そのためには、県民の皆さんがマイナンバーカードを持ってもらわないといけません。よく「利便性が感じられない」と申請を後のぼしにしている方もいますが、行政のデジタル化が始まって簡単に手続きができるという得をするためには、早く持っていただいた方が絶対にいいと思います。いざ国レベルでも、健康保険証や運転免許証などに適用が始まるでしょう。既に県庁職員だけは、ほとんど全員が持っており、全国の県庁の中ではトップクラスです。どうか、県庁に続いてください。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
 ※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
 ・塗工量

70%以上
 30g/ml以下

リサイクル適性(A)
 この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。